

〔資料〕毎日新聞社・埼玉大学社会調査研究センター

共同世論調査「日本の世論 2018：あなたの平成」結果

(解題)

埼玉大学社会調査研究センターと毎日新聞社が定例で実施する全国世論調査「日本の世論」は、2018年で6回目を迎えた(調査の質問票・単純集計結果、および、継続質問に関する経年結果は、後掲の一覧を参照されたい)。

今回の調査は、2019年4月に幕を閉じる平成時代を主なテーマに、「日本の世論 2018：あなたの平成」と題して実施した。

平成時代に起きた出来事で特に印象に残ったものを選んでもらったところ、「東日本大震災と福島第一原発事故」が78%で最も多く、「地下鉄サリン事件」の70%、「米国同時多発テロ」の67%、「阪神大震災」の66%と震災とテロが続いた。これら4項目の比率が突出して高く、以下は、「JR福知山線脱線事故」の31%、「ベルリンの壁崩壊」の30%などであった。

次いで、平成に起きた政治に関する出来事の影響を、それぞれ「良い印象」、「悪い印象」、「関心がない」の3択で聞いた。「良い印象」の割合から「悪い印象」を引いた「印象度指数」を算出したところ、消費税導入の印象度指数がマイナス30ポイント(良い28%、悪い58%)と最下位になった。

一方、小泉内閣誕生に対する評価がプラス53ポイントと高かった。普段は政治に関心がない人をも引き付けた、小泉劇場の新鮮なイメージが今も残っているのだろう。民主党政権誕生に対するマイナスイメージ(マイナス11ポイント)とは対照的である。

各質問項目の回答間の関係を分析すると、特定の政策への評価が安倍内閣に対する支持・不支持与密接に関連している。例えば、「安保関連法成立」について、安倍内閣の支持層の印象度指数はプラス35ポイントと高いのに対し、不支持層ではマイナス48ポイントと極端に悪化する。「PKO協力法成立」に関しても同様である。さらに、憲法改正をめぐる同じ傾向が見受けられる。こうした政策課題への賛否は、内閣に対する支持・不支持を弁別する指標として注目を集めやすい。しかしながら、多数を占めるのは中間的な意見の人たちである。中間派の人たちが、賛否の両極対立をどう見ているのか。きちんと把握しておく必要

があろう。

さて、本調査の大きな特性は、「寄付型」を採用していることにある。対象者全員もしくは回答者に図書券などの謝礼を贈る通常の郵送調査とは異なり、謝礼相当額(500円)を寄付してもらう方式にほかならない(寄付金はこちらが負担する)。世論調査への回答が社会貢献につながるという仕組みでもある。調査票の最後に複数の寄付先リストを提示し、「いずれかの寄付先を選択するか、謝礼を受け取るか」を問うている。結果は、寄付先を選択した人が60%、謝礼が28%であった(後掲の「寄付報告書」も参照されたい)。

次ページの〔表1〕の経年の推移にみられるように、「謝礼」を選択した人の割合は、年々増加傾向にある。しかも、男女・年齢別にブレイクダウンした〔表2〕においては、18～29歳と30代の若年層で「謝礼」を選んだ割合がほぼ5割を占めている。謝礼やポイントが当たり前の昨今の社会的風潮に、いつまであらがうことができるのか。いましばらくは、対価を寄付に代える方式を続けていきたいと思う。なお、われわれの「日本の世論」に対しては、寄付先の1つである日本赤十字社から、「銀色有功賞(楯)」(写真)が贈呈された。



〈調査の方法〉 全国の有権者2,400人を対象に、10月9日に告知はがき、同17日に質問票を郵送し、12月10日まで回答を得た。16,17年に導入したインターネットによる回答窓口は、今回は設定しなかった。代理回答などを除いた有効回答は1,274(有効回答率53%)。

本調査の結果は、2018年12月30日付『毎日新聞』朝刊(2面および8,9面)に「日本の世論 2018：特集『あなたの平成』」記事として掲載された。

(文責：松本 正生)

〔表1〕寄付先

選択肢／調査時期	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1. あしなが育英会	66%	54%	35%	38%	36%	33%
2. 日本赤十字社	—	—	19%	20%	19%	16%
3. 毎日新聞東京社会事業団	34%	23%	12%	10%	9%	11%
4. 寄付ではなく謝礼	—	—	20%	21%	23%	28%
無回答	—	23%	14%	12%	14%	12%

(— は調査時に選択肢がない)

〔表2〕性別・年齢×寄付先

	あしなが育英会	日本赤十字社	毎日新聞東京 社会事業団	謝礼
男性(589)	31%(183)	16%(96)	9%(54)	31%(182)
女性(674)	34%(232)	16%(110)	12%(80)	26%(174)
18～29歳(125)	23%(29)	18%(22)	2%(3)	47%(59)
30代(141)	30%(43)	11%(15)	6%(8)	48%(68)
40代(219)	38%(83)	13%(28)	7%(15)	33%(73)
50代(233)	33%(77)	13%(30)	9%(20)	30%(70)
60代(231)	37%(85)	17%(39)	18%(41)	18%(42)
70歳以上(325)	30%(99)	22%(73)	15%(48)	15%(48)
全体(1274)	33%(416)	16%(207)	11%(135)	28%(360)

( )=実数

特集 「あなたの平成」 時事問題調査 —日本の世論 2018— (寄付つき)

来年4月30日に現在の天皇陛下が退位し、30年あまり続いた「平成」が終わります。この調査は、「平成」とは、あなたにとってどのような時代だったか、といったことを中心にお聞きする調査です。

全国の選挙人名簿から、選挙管理委員会の承認を得て無作為に2400人の方を選びましたところ、あなた様にご協力をお願いすることになりました。ぜひご意見をお聞かせください。お答えは統計的に処理し、「賛成〇%」といった形で分析しますので、お名前や回答内容が外部に出ることはありません。個人情報も、調査終了後速やかに廃棄します。

この調査はお答えくださった方一人につき500円を、毎日新聞社が社会事業団体へ寄付する「寄付つき世論調査」です(寄付のかわりに500円の図書カードをお選びいただくこともできます)。ご協力いただいた方には寄付報告書と、12月掲載予定の調査結果を報じた毎日新聞記事をお送りします。

11月4日(日)までに同封の封筒(切手不要)でご返送ください。

お問い合わせ先: 毎日新聞社 世論調査室 Tel: 03-3212-0695 / E-mail: yoron1920@mainichi.co.jp

必ず封筒の宛名のご本人様がお答えください。当てはまる番号に○をおつけください。

問1a) 「平成」の約30年間に、日本の生活はずいぶん変わってきました。いまふりかえてみて、あなたは「何かを得た」と感じますか。それとも「何かを失った」と感じますか。(一つだけ番号に○)

1. 何かを得た → b) へ 44

2. 何かを失った → c) へ 33

「1. 何かを得た」と答えた方へ

b) それは何ですか。品物でも、心でも、何でも結構です。必ず一つはあげてください。(いくつでも)

具体的に

「2. 何かを失った」と答えた方へ

c) それは何ですか。品物でも、心でも、何でも結構です。必ず一つはあげてください。(いくつでも)

具体的に

問2 あなたが「平成」に起きた出来事で以下のもののうち、特に印象に残ったものは何ですか。(いくつでも番号に○)

- |                              |    |                                     |    |
|------------------------------|----|-------------------------------------|----|
| 1. 1989年(平成元年) 東京・埼玉連続幼女誘拐殺人 | 10 | 11. 2001年(平成13年) 米国同時多発テロ           | 67 |
| 2. 1989年(平成元年) 天安門事件         | 12 | 12. 2005年(平成17年) JR福知山線脱線事故         | 31 |
| 3. 1989年(平成元年) ベルリンの壁崩壊      | 30 | 13. 2006年(平成18年) ライブドア社長、村上ファンド代表逮捕 | 6  |
| 4. 1990年(平成2年) 日本人初の宇宙飛行     | 8  | 14. 2008年(平成20年) 秋葉原無差別殺傷事件         | 21 |
| 5. 1991年(平成3年) 湾岸戦争勃発        | 17 | 15. 2008年(平成20年) アイフォン日本販売開始        | 6  |
| 6. 1995年(平成7年) 阪神大震災         | 66 | 16. 2011年(平成23年) 東日本大震災と福島第1原発事故    | 78 |
| 7. 1995年(平成7年) 地下鉄サリン事件      | 70 | 17. 2014年(平成26年) 御嶽山噴火              | 19 |
| 8. 1995年(平成7年) ウィンドウズ95発売    | 5  | 18. 2015年(平成27年) 「イスラム国」による日本人質殺害   | 15 |
| 9. 1997年(平成9年) 神戸連続児童殺傷事件    | 27 | 19. 2015年(平成27年) 日本年金機構個人情報流出事      | 12 |
| 10. 1997年(平成9年) 山一証券破綻       | 14 | 20. 2016年(平成28年) 相模原障害者殺傷事件         | 21 |

次のページの間3に進んでください

問3 あなたは、「平成」の次の時代の日本が日本人にとって希望が持てる時代になると思いますか。(一つだけ番号に○)

- |                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 希望が持てる時代になる      | 7  |
| 2. ある程度、希望が持てる時代になる | 33 |
| 3. あまり希望が持てない時代になる  | 48 |
| 4. 希望が持てない時代になる     | 9  |

問4 あなたは、「平成」の次の時代を良くするためには、どうしたらいいと思いますか。(いくつでも番号に○)

- |                             |    |
|-----------------------------|----|
| 1. ゆとりや心の豊かさを追求できる社会にする     | 50 |
| 2. 国民生活を最優先に考える社会にする        | 50 |
| 3. 環境破壊への監視の目をより厳しくする       | 31 |
| 4. 福祉や教育への予算配分を増やす          | 39 |
| 5. 学歴や年功でなく実力本位の社会を実現する     | 21 |
| 6. 税金の不公平を是正する              | 38 |
| 7. 役人や政治家の数を減らし「小さな政府」を実現する | 41 |
| 8. より一層の経済発展を目指す            | 17 |
| 9. その他                      | 3  |

問5 あなたは、「平成」の時代に、女性、性的少数者(LGBTなど)、障害者、在留外国人が以前に比べて生きやすい社会になったと思いますか。(それぞれ一つだけ番号に○)

A) 女性

- |       |    |         |    |          |   |
|-------|----|---------|----|----------|---|
| 1. 思う | 61 | 2. 思わない | 30 | 3. 関心がない | 6 |
|-------|----|---------|----|----------|---|

B) 性的少数者(LGBTなど)

- |       |    |         |    |          |    |
|-------|----|---------|----|----------|----|
| 1. 思う | 41 | 2. 思わない | 33 | 3. 関心がない | 22 |
|-------|----|---------|----|----------|----|

C) 障害者

- |       |    |         |    |          |   |
|-------|----|---------|----|----------|---|
| 1. 思う | 49 | 2. 思わない | 42 | 3. 関心がない | 4 |
|-------|----|---------|----|----------|---|

D) 在留外国人

- |       |    |         |    |          |    |
|-------|----|---------|----|----------|----|
| 1. 思う | 42 | 2. 思わない | 33 | 3. 関心がない | 19 |
|-------|----|---------|----|----------|----|

問6 あなたは「くに」という言葉を聞いたとき、何を思い浮かべますか。次のうち、最もイメージに近いものを選んでください。(一つだけ番号に○)

- |          |    |             |   |
|----------|----|-------------|---|
| 1. 大地    | 2  | 6. 天皇       | 4 |
| 2. 国土    | 11 | 7. 総理大臣     | 1 |
| 3. 故郷    | 10 | 8. 両親や実家    | 1 |
| 4. 日本    | 53 | 9. 日の丸や君が代  | 3 |
| 5. 政府や政治 | 7  | 10. 思い浮かべない | 3 |

問7 あなたは、天皇陛下に対し、どんな感じを持っていますか。(一つだけ番号に○)

- |              |    |            |    |
|--------------|----|------------|----|
| 1. 畏敬(おそれ多い) | 7  | 5. 反発・反感   | 1  |
| 2. 尊敬(尊い)    | 38 | 6. とくに感じない | 12 |
| 3. 親しみ       | 10 | 7. 関心がない   | 4  |
| 4. 好感        | 23 | 8. その他     | 2  |

問8 あなたは、皇太子殿下に対して、どんな感じを持っていますか。(一つだけ番号に○)

- |              |    |            |    |
|--------------|----|------------|----|
| 1. 畏敬(おそれ多い) | 3  | 5. 反発・反感   | 1  |
| 2. 尊敬(尊い)    | 22 | 6. とくに感じない | 21 |
| 3. 親しみ       | 14 | 7. 関心がない   | 6  |
| 4. 好感        | 28 | 8. その他     | 3  |

問9a) 「平成」の時代は、阪神大震災、東日本大震災をはじめとするさまざまな災害が起きました。こうした災害はあなたの考え方や価値観を変えましたか。(一つだけ番号に○)

- |              |      |    |
|--------------|------|----|
| 1. 変えた       | b) へ | 77 |
| 2. 変えない      |      | 7  |
| 3. どちらともいえない |      | 14 |

「1. 変えた」と答えた方へ

b) 最も変化したのはどんなことですか。(一つだけ番号に○)

- |                |    |
|----------------|----|
| 1. 自然に対する見方    | 58 |
| 2. 科学技術への信頼    | 4  |
| 3. 死生観・運命観     | 25 |
| 4. 日本に住むことの安心感 | 5  |
| 5. この中にはない     | 6  |

次のページの間10に進んでください

問10 あなたは、次にあげる「平成」に起きた政治に関する出来事に対して、良い印象を持っていますか、悪い印象を持っていますか。あなたの知っているものについてお答えください。(それぞれ一つだけ番号に○)

- A) 消費税導入 1989年(平成元年)  
 1. 良い印象 **28** 2. 悪い印象 **58** 3. 関心がない **10**
- B) PKO協力法成立 1992年(平成4年)  
 1. 良い印象 **28** 2. 悪い印象 **26** 3. 関心がない **40**
- C) 細川護熙連立内閣発足 1993年(平成5年)  
 1. 良い印象 **20** 2. 悪い印象 **20** 3. 関心がない **54**
- D) 村山談話を発表 1995年(平成7年)  
 1. 良い印象 **17** 2. 悪い印象 **21** 3. 関心がない **55**
- E) 初の小選挙区制選挙 1996年(平成8年)  
 1. 良い印象 **21** 2. 悪い印象 **27** 3. 関心がない **46**
- F) 小泉純一郎内閣誕生 2001年(平成13年)  
 1. 良い印象 **65** 2. 悪い印象 **12** 3. 関心がない **19**
- G) 北朝鮮による拉致被害者の初の帰国  
 2002年(平成14年)  
 1. 良い印象 **85** 2. 悪い印象 **4** 3. 関心がない **9**
- H) 郵政選挙で自民党大勝 2005年(平成17年)  
 1. 良い印象 **31** 2. 悪い印象 **27** 3. 関心がない **38**
- I) 民主党政権誕生 2009年(平成21年)  
 1. 良い印象 **28** 2. 悪い印象 **38** 3. 関心がない **31**
- J) 安保関連法成立 2015年(平成27年)  
 1. 良い印象 **24** 2. 悪い印象 **35** 3. 関心がない **37**

問11 あなた自身が経済的に豊かかどうか、社会的な地位が高いかどうかは、次のどれによる結果だと思いますか。(一つだけ番号に○)

1. 自分自身の行動 **48**  
 2. 社会や歴史などの影響 **10**  
 3. どちらともいえない **23**  
 4. わからない **18**

問12 あなたは一生の目標を持っていますか。(一つだけ番号に○)

1. 持っている **47**  
 2. 持っていない **25**  
 3. そんなことは考えたことがない **26**

問13 超高齢化社会を迎え、「人生100年時代」が到来するとも言われています。100歳まで生きるとすると、あなたにとって最も必要なものは何ですか。(一つだけ番号に○)

1. 健康 **50**  
 2. 家族・友人 **13**  
 3. 生きがい **13**  
 4. お金 **22**  
 5. わからない **1**

問14 あなたは、神や仏の存在を信じますか、信じませんか。(一つだけ番号に○)

1. 信じる **46**  
 2. 信じない **29**  
 3. わからない **24**

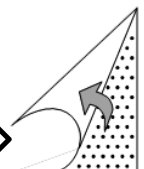
問15 あなたが、信じることのできるものは次のうちではどれですか。(いくつでも番号に○)

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1. 仕事 <b>17</b>  | 7. 思想・信条 <b>16</b> |
| 2. 夫・妻 <b>48</b> | 8. 兄弟姉妹 <b>34</b>  |
| 3. 宗教 <b>5</b>   | 9. 子供 <b>48</b>    |
| 4. お金 <b>44</b>  | 10. その他 <b>4</b>   |
| 5. 友達 <b>28</b>  | 11. 特になし <b>6</b>  |
| 6. 親 <b>44</b>   |                    |

問16 スマートフォンのなかった時と今と比べて、一日のうちで電話や顔を合わせて会話する時間が変わりましたか。変わった場合は、増えたか減ったか、お答えください。(一つだけ番号に○)

1. 増えた **15**  
 2. 減った **33**  
 3. 変わらない **51**

次のページの間17に進んでください



ここからは時事問題一般についてお聞きします。

問 17 a) あなたは国会で憲法改正の議論を進めることに賛成ですか、反対ですか。(一つだけ番号に○)

- |          |      |    |
|----------|------|----|
| 1. 賛成    | b) へ | 46 |
| 2. 反対    |      | 24 |
| 3. わからない |      | 29 |

「1. 賛成」と答えた方へ

b) 国会で最も議論してほしい憲法改正のテーマを次の七つの中から選んでください。(一つだけ番号に○)

- |                |    |
|----------------|----|
| 1. 天皇の位置づけ     | 5  |
| 2. 憲法9条        | 38 |
| 3. 環境権などの新しい人権 | 6  |
| 4. 緊急事態条項      | 13 |
| 5. 衆院・参院のあり方   | 16 |
| 6. 国と地方自治体の関係  | 13 |
| 7. その他 [ ]     | 3  |

問 18 あなたは、日常生活の中で外国人と接することがありますか。(一つだけ番号に○)

- |           |    |
|-----------|----|
| 1. よくある   | 7  |
| 2. ときどきある | 22 |
| 3. あまりない  | 34 |
| 4. 全くない   | 36 |

問 19 サラリーマンの給料の型を、①長く勤めている人ほど給料の高い「勤続給」と、②仕事のよくできる人ほど給料の高い「能力給」の二つに分けると、あなたがもらおうとしたら、どちらの型の給料を望みますか。(一つだけ番号に○)

- |        |    |
|--------|----|
| 1. 勤続給 | 38 |
| 2. 能力給 | 60 |

問 20 では、どちらの方が平等だと思いますか。(一つだけ番号に○)

- |        |    |
|--------|----|
| 1. 勤続給 | 34 |
| 2. 能力給 | 63 |

問 21 あなたは今の生活に満足していますか。(一つだけ番号に○)

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1. 大いに満足している   | 7 (4)   |
| 2. ある程度、満足している | 65 (61) |
| 3. あまり満足していない  | 22 (29) |
| 4. 全く満足していない   | 5 (6)   |

問 22 あなたは現在、どの程度幸福と感じていますか。(一つだけ番号に○)

- |               |         |
|---------------|---------|
| 1. 大いに感じている   | 13 (9)  |
| 2. ある程度、感じている | 68 (67) |
| 3. あまり感じていない  | 15 (20) |
| 4. 全く感じていない   | 3 (4)   |

問 23 10年後の日本は今より住みやすい国になっていると思いますか、思いませんか。(一つだけ番号に○)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 思う    | 14 (9)  |
| 2. 思わない  | 56 (60) |
| 3. わからない | 29 (29) |

問 24 あなたの世帯では、去年の今ごろと比べて、ひと月に使うお金が増えましたか、減りましたか。(一つだけ番号に○)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 増えた   | 40 (39) |
| 2. 減った   | 20 (19) |
| 3. 変わらない | 39 (41) |

問 25 あなたが今、最も不安に思うことを次の中から選んでください。(一つだけ番号に○)

- |             |         |
|-------------|---------|
| 1. 老後の生活    | 38 (43) |
| 2. 自分や家族の健康 | 31 (22) |
| 3. 就職や雇用    | 6 (5)   |
| 4. 出産や子育て   | 4 (4)   |
| 5. 地震などの災害  | 14 (8)  |
| 6. テロや戦争    | 2 (11)  |
| 7. その他 [ ]  | 3 (3)   |

次のページの問題26に進んでください

問26 今の日本社会を以下にあげる五つの層に分けたとすると、あなた自身はどれに入ると思いますか。(一つだけ番号に○)

- 1. 上 1 (1)
- 2. 中の上 21 (18)
- 3. 中の下 37 (40)
- 4. 下の上 21 (22)
- 5. 下の下 7 (7)
- 6. わからない 13 (9)

問27 米国、中国、韓国、ロシア各国との関係についておたずねします。

a) 四つの国に対し、どの程度「親しみ」を感じますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。(一つだけ数字に○)

親しみを 感じる	米国	中国	韓国	ロシア
	5	5	5	5
	4	4	4	4
	3	3	3	3
	2	2	2	2
	1	1	1	1
親しみを 感じない				

米国 3.2 (3.4) 中国 1.9 (1.9)

韓国 2.1 (2.1) ロシア 1.8 (1.8)

b) 四つの国と日本との10年後の関係は、現在と比べてどう変化していると思いますか。それぞれの国について5点満点でお答えください。(一つだけ数字に○)

良くなっ ている	米国	中国	韓国	ロシア
	5	5	5	5
	4	4	4	4
	3	3	3	3
	2	2	2	2
	1	1	1	1
悪くなっ ている				

米国 3.2 (3.3) 中国 2.4 (2.3)

韓国 2.5 (2.4) ロシア 2.4 (2.4)

問28 2017年の在留外国人は約256万人と、過去最多でした。あなたは、自分の暮らす地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。(一つだけ番号に○)

- 1. 賛成 19
- 2. 反対 24
- 3. どちらともいえない 56

問29 あなたは安倍内閣を支持しますか、支持しませんか、それとも関心がありませんか。(一つだけ番号に○)

- 1. 支持する 31 (40)
- 2. 支持しない 42 (41)
- 3. 関心がない 24 (18)

問30 あなたはどの政党を支持していますか。(一つだけ番号に○)

- 1. 自民党 32 (35)
- 2. 立憲民主党 7 (12)
- 3. 国民民主党 1 (—)
- 4. 公明党 2 (4)
- 5. 共産党 3 (3)
- 6. 日本維新の会 2 (3)
- 7. 希望の党 0 (—)
- 8. 自由党 0 (0)
- 9. 社民党 0 (1)
- 10. その他の政治団体 0 (0)
- 11. 支持する政党はない 50 (33)

次のページの質問に進んでください

◆最後に、今回の調査結果を統計的に処理するためにいくつかお伺いします。

F1 あなたは男性ですか、女性ですか。(一つだけ番号に○)

- |         |    |
|---------|----|
| 1. 男性   | 46 |
| 2. 女性   | 53 |
| 3. 答えない | 1  |

F2 あなたは何十代ですか。(一つだけ番号に○)

- |            |         |
|------------|---------|
| 1. 18・19歳  | 2 (2)   |
| 2. 20代     | 8 (8)   |
| 3. 30代     | 11 (13) |
| 4. 40代     | 17 (17) |
| 5. 50代     | 18 (15) |
| 6. 60代     | 18 (23) |
| 7. 70代     | 17 (16) |
| 8. 80代     | 7 (5)   |
| 9. 90代     | 2 (1)   |
| 10. 100歳以上 | 0 (—)   |

F3a あなたの主たるご職業は何ですか。(一つだけ番号に○)

- |              |         |
|--------------|---------|
| 1. お勤め       | 47 (49) |
| 2. 自営業主、自由業者 | 8 (9)   |
| 3. 家族従業      | 1 (1)   |
| 4. 農業・林業・漁業  | 2 (3)   |
| 5. 専業主婦(夫)   | 16 (14) |
| 6. 学生        | 3 (3)   |
| 7. その他 [ ]   | 3 (2)   |
| 8. 仕事をしていない  | 18 (18) |

下の質問に進んでください

「1. お勤め」「2. 自営業主、自由業者」「3. 家族従業」「4. 農業・林業・漁業」と答えた方へ

F3b あなたは次のどれにあてはまりますか。(一つだけ番号に○)

- |                                 |         |
|---------------------------------|---------|
| 1. 経営者、役員、管理職                   | 21 (22) |
| 2. 正社員、正職員                      | 43 (40) |
| 3. パート、アルバイト、契約社員、<br>臨時社員、嘱託社員 | 29 (32) |
| 4. 派遣社員                         | 2 (1)   |
| 5. その他 [ ]                      | 3 (4)   |

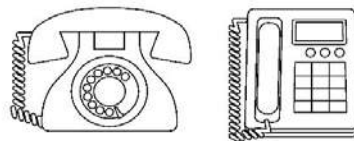
F4 あなたにはお子さんがいますか。過去にいた方は「いる」とお答えください。(一つだけ番号に○)

- |        |         |
|--------|---------|
| 1. いる  | 71 (71) |
| 2. いない | 27 (27) |

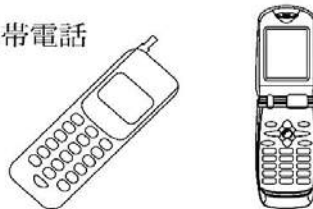
F5 あなたのご自宅にある通信・通話・情報機器はどれですか。(いくつでも番号に○)

固定 80 (81) 携帯 47 (53) スマートフォン 75 (70)  
タブレット 38 (32) パソコン 69 (66)

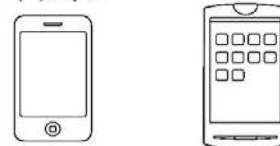
1. 固定電話



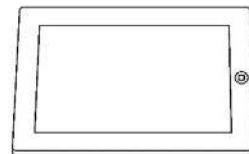
2. 携帯電話



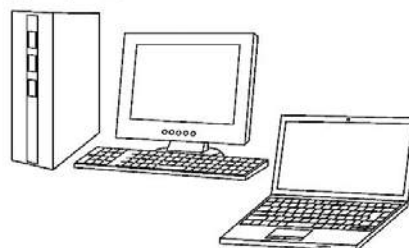
3. スマートフォン



4. タブレット端末



5. パソコン



次のページのF6に進んでください



F 6 あなたは家から電話をかける時、主に固定電話を使いますか、携帯電話やスマートフォンを使いますか。(一つだけ番号に○)

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| 1. 固定電話         | 27 (30) |
| 2. 携帯電話・スマートフォン | 69 (68) |
| 3. 電話をかけない      | 1 (2)   |

F 7a あなたは普段、パソコンやスマートフォンでインターネットを使用する際に、何をしますか。

(いくつでも番号に○)

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 1. メールなどのコミュニケーション | 64 (56) |
| 2. 情報の検索や収集        | 70 (65) |
| 3. 映像や音楽を視聴する      | 37 (30) |
| 4. 買い物             | 37 (33) |
| 5. ゲーム             | 23 (18) |
| 6. インターネットは使用しない   | 14 (15) |

**「1. メールなどのコミュニケーション」と答えた方へ**

F 7b コミュニケーションには何を利用しますか。

(いくつでも番号に○)

- |               |         |
|---------------|---------|
| 1. メール        | 80 (81) |
| 2. フェイスブック    | 19 (22) |
| 3. ツイッター      | 15 (16) |
| 4. ライン (LINE) | 80 (79) |
| 5. インスタグラム    | 18 (15) |
| 6. ミクシィ       | 1 (1)   |
| 7. その他 [ ]    | 2 (1)   |

F 8 あなたの世帯の年収合計 (昨年1年間分) についてお答えください。(一つだけ番号に○)

- |                     |         |
|---------------------|---------|
| 1. 300万円未満          | 30 (30) |
| 2. 300万円以上、500万円未満  | 30 (28) |
| 3. 500万円以上、800万円未満  | 20 (24) |
| 4. 800万円以上、1000万円未満 | 7 (6)   |
| 5. 1000万円以上         | 9 (8)   |

F 9 あなたのお住まいの形態についてお答えください。(一つだけ番号に○)

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. 賃貸   | 20 (21) |
| 2. 持ち家  | 75 (75) |
| 3. それ以外 | 3 (4)   |

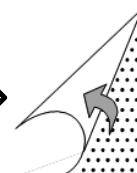
F 10 あなたが最後に在籍した (または今、在籍している) 学校を選んでください。(一つだけ番号に○)

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 1. 中学校 (旧制高等小学校含む) | 10 (12) |
| 2. 高校 (旧制中学含む)     | 38 (39) |
| 3. 高専・短大・専修学校      | 19 (20) |
| 4. 大学 (旧制高専含む)     | 27 (25) |
| 5. 大学院 (修士・博士)     | 3 (2)   |
| 6. わからない           | 0 (0)   |

F 11 あなたの世帯は、次のように分類したとするとどれにあてはまりますか。(一つだけ番号に○)

- |                  |    |
|------------------|----|
| 1. 一人世帯          | 15 |
| 2. 一世代世帯 (夫婦のみ)  | 25 |
| 3. 二世帯世帯 (親と子)   | 45 |
| 4. 三世帯世帯 (親と子と孫) | 10 |
| 5. その他の世帯        | 3  |
| 6. わからない         | 0  |

次のページでは「500円の謝礼」か「寄付」かについてお伺いします。



この調査は寄付とセットになっています。回答された方お一人につき 500 円を、毎日新聞社が社会事業団体に寄付いたします。寄付先の団体を下より選んでください。選ばれなかった方の分は、あしなが育英会と日本赤十字社へ分割して寄付します。(一つだけ番号に○)

**1. あしなが育英会 33 (36)**

<http://www.ashinaga.org/>

災害や病気などで親を失った遺児への奨学金貸与、遺児の心のケア、遺児が住める学生寮の運営、アフリカ遺児の教育支援などの活動をしています。

**2. 日本赤十字社 16 (19)**

<http://www.jrc.or.jp/>

国内外の人々の命と健康・尊厳を守るために、災害救護や国際活動をはじめ、救急法などの講習普及・医療・献血・社会福祉事業など幅広い活動をしています。

**3. 毎日新聞東京社会事業団 11 (9)**

<http://www.mainichi.co.jp/shakaijigyo/>

児童福祉、高齢者福祉、身障者福祉のほか、災害救援金、海外難民救援金、小児がん征圧募金、毎日希望奨学金などの募金・助成活動をしています。

**4. 寄付ではなく謝礼 28 (23)**

寄付のかわりに、回答された方に 500 円の図書カードをお送りします。

お名前やご住所などに間違いや部屋番号の抜けがございましたら、後日お礼をお送りする際に失礼のないようにいたしますので、正しいお名前やご住所をご記入いただければ幸いです。

ご協力ありがとうございました。

回答された日付をご記入ください。( 月 日)

ご意見やご要望があれば、このページにご記入ください。

この回答用紙は、**11月4日(日)までに同封の封筒(切手不要)で返送してください。**

## 時事問題世論調査「日本の世論」経年(2013~2018)結果

問 あなたは今の生活に満足していますか。(一つだけ番号に○)

選択肢／調査時期	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1. 大いに満足している	5	7	4	4	4	7
2. ある程度、満足している	60	58	58	58	61	65
3. あまり満足していない	27	28	29	30	29	22
4. 全く満足していない	7	7	8	7	6	5
無回答	1	0	0	0	0	1

(%)

問 あなたは現在、どの程度幸福と感じていますか。(一つだけ番号に○)

選択肢／調査時期	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1. 大いに感じている	11	12	9	9	9	13
2. ある程度、感じている	65	64	66	65	67	68
3. あまり感じていない	20	20	21	22	20	15
4. 全く感じていない	3	3	3	4	4	3
無回答	1	0	0	1	0	1

(%)

問 10年後の日本は今より住みやすい国になっていると思いますか、思いませんか。(一つだけ番号に○)

選択肢／調査時期	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1. 思う	10	9	10	8	9	14
2. 思わない	62	67	59	61	60	56
3. わからない	27	23	31	30	29	29
無回答	1	2	1	1	1	1

(%)

問 今の日本社会を以下に挙げる五つの層に分けたとすると、あなた自身はどれに入ると思えますか。(一つだけ番号に○)

選択肢／調査時期	2014	2015	2016	2017	2018
1. 上	2	1	1	1	1
2. 中の上	18	19	17	18	21
3. 中の下	41	37	37	40	37
4. 下の上	23	24	23	22	21
5. 下の下	5	6	7	7	7
6. わからない	10	10	12	9	13
無回答	2	3	3	2	1

(%)

F あなたにはお子さんがいますか。過去にいた方は「いる」とお答えください。  
(一つだけ番号に○)

選択肢／調査時期	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1. いる	73	72	71	70	71	71
2. いない	26	27	28	27	27	27
無回答	1	2	1	2	3	2

(%)

F あなたのご自宅にある通信・通話・情報機器はどれですか。(いくつでも番号に○)

選択肢／調査時期	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1. 固定電話	86	82	81	82	81	80
2. 携帯電話	75	67	64	60	53	47
3. スマートフォン	48	53	61	65	70	75
4. タブレット端末	15	20	26	34	32	38
5. パソコン	67	65	66	67	66	69
無回答	—	3	4	1	1	2

(%)

F あなたは家から電話をかける時、主に固定電話を使いますか、携帯電話やスマートフォンを使いますか。(一つだけ番号に○)

選択肢／調査時期	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1. 固定電話	43	41	33	32	30	27
2. 携帯電話・スマートフォン	54	55	64	65	68	69
3. 電話をかけない	2	2	1	2	2	1
無回答	1	2	1	1	1	2

(%)

F あなたのお住まいの形態についてお答えください。(一つだけ番号に○)

選択肢／調査時期	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1. 賃貸	22	21	22	22	21	20
2. 持ち家	75	74	75	74	75	75
3. それ以外	3	2	3	4	4	3
無回答	0	2	1	1	1	2

(%)

## 寄付報告書

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは、毎日新聞社と埼玉大学社会調査研究センターが昨年秋に共同で実施した世論調査「日本の世論 2018—あなたの平成—」にご協力いただき、誠にありがとうございました。調査結果を2018年12月30日(日)の毎日新聞朝刊に掲載しましたので、その記事をお送りいたします。

この世論調査は、ご回答者に謝礼(500円の図書カード)をお贈りする代わりに、謝礼相当額を社会事業団体に寄付する「寄付つき世論調査」という仕組みで、2013年から毎年実施しています。ご回答者には、「あしなが育英会」「日本赤十字社」「毎日新聞東京社会事業団」の3団体いずれかへの寄付か、「寄付ではなく謝礼」の選択肢から、ひとつをお選びいただきました。

寄付先を選択された方の人数に応じ、調査終了後、毎日新聞社が各団体へ寄付いたしました。寄付先を選ばれなかった方の分は「あしなが育英会」と「日本赤十字社」に分割して寄付させていただきました。

寄付先と寄付額は以下の通りです。

「あしなが育英会」	25万7500円
「日本赤十字社」	15万円
「毎日新聞東京社会事業団」	7万500円

寄付先を選ばれた方にはこの寄付報告書と新聞記事を、謝礼を選ばれた方にはさらに図書カードを同封いたしました。どうぞご確認ください。

以上、寄付のご報告とさせていただきます。この度の世論調査へのご協力に、重ねて深くお礼申し上げます。

2019年1月17日

〒100-8051  
東京都千代田区一ツ橋1-1-1  
毎日新聞社 世論調査室